

## 職員による自己評価

- 環境・体制整備
  - ・利用定員と訓練室等スペースの関係が適切である。
- 業務改善
  - ・職員の資質の向上のための研修の機会を確保している。
- 適切な支援の提供
  - ・アセスメントを適切に行い、ニーズを分析したうえで計画を立てている。
  - ・支援終了後には、振り返りを行っている。
  - ・日々の支援の記録を取り、支援の検証などに繋げている。
- 関係機関や保護者との連携
  - ・学校・児童相談所等と情報共有を行っている。
- 保護者への説明責任等
  - ・お子様の状況を保護者の方に伝え、共有理解をしている。
- 非常対応
  - ・緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知している。

## 保護者による評価

- 環境・体制整備
  - ・活動スペースは十分確保されている。
  - ・職員の配置数や専門性は適切である。
- 適切な支援の提供
  - ・ニーズや課題が客観的に分析され計画が作成されている。
  - ・活動プログラムが固定化されないように工夫されている。
  - ・障害が無い子供と活動する機会が少ない。
- 保護者の説明等
  - ・支援内容・利用者負担について丁寧な説明がされている。
  - ・日頃からお子様の状況を保護者の方に伝え共有理解ができています。
  - ・意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。
  - ・父母の会や保護者会の開催は無い。
- 非常対応
  - ・防災等のマニュアルを策定し、保護者の方に説明している。
- 満足度
  - ・お子様は通所を楽しみにしている。
  - ・事業所の支援に満足している。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・各個人の特性に配慮した活動プログラムを提供するように工夫されている。
- ・個人情報に留意している。
- ・子供たちは楽しんで通所している。
- ・保護者の方への情報伝達をこまめに行い、事業所との意思疎通を図っている。
- ・地域や障害が無い子供たちとの交流が少ない。保護者会父母の会の活動が無い。

## 【相違点】

特に無し。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・個人個人の成長の速度に合わせ利用されるお子様が毎日の生活や様々な体験を通じて自分の得意な事・本当に好きな事を見つける為のヒントになる療育や環境作りを行う
- ・お子様を取り巻く環境、家族、学校、キッズ、他事業所との連携を深め、特にお母さまのご負担の軽減を図るべく相談業務に力を入れている。

### 事業所の改善点

- ・コロナ禍の状況で地域との交流や障害の無い子供と活動する機会が持てなかったが、今後は感染状況を見つつ地域との交流や保護者同士の連携を支援する。
- ・保護者向けの勉強会等を開催を検討する。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

改めて自己評価を行うことにより、利用者満足度や保護者が求めている事などが再確認できました。当事業所は家庭的な雰囲気ですらックスして楽しく通い・小集団の中でコミュニケーションを学べる場所として開設しました。アンケートを通して当事業所の取り組みが保護者から評価をいただき、感謝致します。今後も利用者本人の意思や選択を尊重した支援を行える様に務めてまいります。

事業所名           ハミングバード荏田西          

担当者           梅澤千恵・渡部美代